

今月の表紙
日光消防団夏季点検・ポンプ操法大会



7月5日(日)、日光小学校校庭で、日光消防団の夏季点検・ポンプ操法大会が行われました。

人員並びに服装点検の後に行われたポンプ操法大会には、ポンプ車操法の部に9チーム、小型ポンプ操法の部に4チームが参加。各チームとも、日ごろの訓練の成果を発揮し、素早く、正確な操法を披露しました。審査の結果、第5分団が両部門とも優勝という素晴らしい成績を収めました。

なお、同じ7月5日(日)に藤原消防団が、12日(日)に栗山消防団が夏季点検を実施。8月6日(木)には足尾消防団が実施予定です。



写真は上から順に、人員並びに服装点検。ポンプ車操法。小型ポンプ操法。優勝した第5分団。

中国で開催される18歳以下女子ホッケーのアジアカップに出場する今市高等学校3年生の長谷川彩さんと伊藤彩乃さんが、大会前の6月29日(月)、市役所へあいさつに訪れました。大会での優勝と2010年のユースオリンピック出場権獲得を目指す両名。2人ともスピードあふれるプレーが持ち味で、将来のオリンピック選手として今後の活躍が期待されます。



女子ホッケーU-18
日本代表選手来庁



7月2日(木)・7日(火)、日光親子ふれあいひろばで、季節を楽しむ「たなばた」が行われました。2日(木)の午前の部には4組の親子が参加。星や願いごとを書いた短冊などを、笹に結びつけました。初めて挑戦するお子さんもありましたが、お母さんと楽しそうに七夕飾りを作っていました。参加したお母さんは、「子どもにいい体験をさせてあげることができました」と話してくれました。

季節を楽しむ「たなばた」



湯西川温泉の夏を彩る竹の宵まつりが、七夕の7月7日(火)から始まりました。初日はオープニングイベントとして、民話の語りべや着付け舞、平家物語琵琶演奏が行われました。民話の語りべと着付け舞には、それぞれ地元の子どもたちも出演し、日ごろの練習の成果を披露してくれました。また、心配された天気の影響もなく、平日にもかかわらず

竹の宵まつり



ずたくさんのお客が訪れた会場は、竹灯籠の明かりで幻想的な雰囲気になりました。なお、8月2日(日)までの期間中、竹灯籠や電球で夜の温泉街を飾り、やわらかい明かりで訪れる人を迎えてくれます。



6月20日(土)、キャンドルナイトin奥日光が中禅寺湖畔で開催されました。このイベントは、全国各地で行われている「100万人のキャンドルナイト」に合わせて開催されたものです。日が落ちてキャンドルの灯りが闇に浮かび上がると、会場は幻想



飾り付けの手伝いをしていた地元の子どもたち。

的な雰囲気になりました。キャンドルの飾り付けを手伝っていた関大輝くん(7歳)と日奈乃ちゃん(5歳)兄妹は、「キャンドルがとつてもきれいだ。たくさん並べたけど、全然疲れなかったよ」と、元気な笑顔を見せてくれました。この日は、会場のライトアップのほかに、夜の中禅寺湖畔を歩くナイトハイクも行われ、訪れた人たちは奥日光の涼しい夜を満喫していました。

6月20日(土)・21日(日)の2日間、今年で開園20年目を迎えた上三依水生植物園で、開園20年感謝デーが開催されました。期間中には、山野草教室や押し花の教室、ハーブの種のプレゼントなど各種イベントが行われました。21日(日)には記念式典を開催。式典終了後に、来園者など50名によるニッコウキスゲのメモリアル植栽が行われました(写真①)。



また、式典の当日には、今年の入園者数が1万5千人を突破し、記念すべき1万5千人目となった大田原市の人見夫妻(写真②)の左から2・3人目には、記念品が送られました。人見夫妻は、「新聞で、ヒマラヤの青いケシなどが取り上げられていたので見に来ました。入り口で1万5千人目と聞いて、本当にびっくりしました」と話してくれました。



キャンドルナイトin奥日光

今市青少年スポーツセンター
県民の日記念イベント



6月14日(日)、根室の今市青少年スポーツセンターで、県民の日記念イベントが行われました。

当日は、とちぎテレビの大縄跳びチャレンジ番組「パワフルJUMP」(写真①)やヴェルフェたかはら那須の選手によるキッズサッカースクール(写真②)、ノルディックウオーク(写真③)、スポーツチャンバラやスポーツ吹き矢などのレクリエーション体験などが行われました。

パワフルJUMPには、市内の5チームが参加。全チームによる予選の結果、安良沢バガアイスホッケーチームが優勝して見事本戦への出場権を獲得しました。本戦終了後、選手の皆さんに感想を聞くと、「疲れたけど楽しかった」と笑顔で答えてくれました。



上三依水生植物園20年感謝デー